



ふれあい

記事と情報は
周陽公民館へ
☎ 28-6515
メールアドレス shuyo-ko@city.shunan.yamaguchi.jp

2月の資源回収日は19日(第3日曜日)です。

1/14(土) どんど焼き

家内安全
無病息災
を祈って



年男・年女を中心に緊張の面持ちの参列者



あたたかいぜんざいでホッコリ・・・ 大人気



勢いよく燃え上がりました

1月14日(土) どんど焼き

今年も恒例のどんど焼きが行われました。今期一番の寒波襲来にもかかわらず、年男・年女の方々に始めとしてたくさんの方達にご参列をいただき、遠石八幡宮の宮司さんに今年一年の家内安全・無病息災を祈願していただきました。

風の強さで火おこしにも苦労しましたが、持ち寄られた、お飾りや書き初めに無事点火されました。参加者には、ぜんざいと紅白もちが振舞われました。(4面に関連記事掲載)

これからの主な行事予定

2月

- 1日 (コ) 交通立哨
(公) 放課後子ども教室
(中) 地域も心もキラキラプラン
- 3日 (小) 一日入学
- 8日 (公) 放課後子ども教室
- 10日 (公) 公民館運営協議会
生涯学習推進協議会
- 11日 (コ) 建国記念の日記念行事 3面を見てね!
- 14日 (中) 立志の会
- 15日 (公) 放課後子ども教室
(社) 子育てサロン
(小) 集団下校
- 16日 (社) 食事交歓会
- 17日 (小) 参観日・進学説明会
- 19日 (コ) 資源回収
- 22日 (公) 放課後子ども教室
- 23日 (中) 1・2学年年末テスト(～24)
- 24日 (公) 趣味・文化教室運営委員会



あそがき

冬来たりなば、春遠からじとは言いますが、先日は今期一番の寒波が日本列島を覆い、各地で雪害も出たようです。またこの日は大学入試のセンター試験日とも重なり、受験生やそのご家族を多いに悩ませました。

周陽地区でも、本紙でお伝えしたように、恒例のどんど焼きが行われました。あの寒さにもかかわらず、例年に劣ることなく、大勢の方が参加されており、伝統行事の意味深さや、重要さを感じました。

周陽地区はまだ一世紀にも満たない歴史の浅い街ですが、こうして色々な行事を重ね、一つ、また一つと皆様の思い出と共に歴史が作られ、皆様の郷土愛につながればいいなと、思います。



どんど焼き その2

どんど焼き当日は、時折雪が舞う寒さも厳しいものでしたが、その中でも子ども達は元気いっぱい、周陽小学校の「親父の会」の協力もあり餅つきも盛況でした。

1面でもお伝えしましたが、そのほかの様々な顔を皆様にご紹介します。皆さんおつかれ様でした。



朝早くからの準備



仲良くよいしょ!



餅つきの順番待ち!



力強いお父さんの餅つき



搗きあがった餅を丸めます

2/11 (祝) ふれあいウォーク

小雨決行

日時 平成29年2月11日(祝) 午前9時30分～

集合場所 公民館北側緑道公園

- 内容
- ① 記念式典
 - ② ウォーキング(コースは当日お知らせします)
 - ③ 豚汁・リクレーション



昨年の様子



- ★ 家族や友人と一緒にはもちろん、お一人での参加も大歓迎。
- ☆ 動きやすい服装で、飲み物は各自でご持参下さい。
- ★ 競争ではありませんので、車など安全に気をつけて、体力に合わせて歩きます。

主催 建国記念の日記念行事実行委員会
問い合わせ 周陽公民館(28-6515)

1月7日(土) 新年互礼会

コミュニティ主催の周陽地区新年互礼会行われました。

今年も周南市長をはじめ多数のご来賓の方々にご出席いただき、今年1年の始まりを祝い、地域のさらなる活性化に向け、一致団結を誓いました。



1月5日(木) 市消防出初式

晴天に恵まれたこの日、キリンビバレッジ周南総合スポーツセンターにおいて市消防出初式が開催されました。

市消防本部をはじめ消防団、婦人防火クラブ、少年消防クラブ、幼年消防クラブなど、約750人と消防車両も勢ぞろいして盛大に行われました。



今年が酉年、正確に言えば丁酉(ひのと)の。名前の由来から、「物事が頂点に達する年・実る」という意味があるようです。

今年の新春は私にとって格別でした。地域で開催された「どんど焼き」に生まれて初めて年男として神事に参加させて頂きました。とっても緊張しましたが、誠にありがたい、そして、素晴らしい新年になりました。

さて、私の座右の銘は、「随処に主となれば立処皆真なり」です。今から五十数年前、高校時代に会った言葉ですが。簡単に言えば、「目の前のことを一生懸命に楽しんでやれ」今与えられている仕事、今与えられている役割、今出会う全ての人に全力で関わっていき。ということのようです。言うには簡単ですが、現実なかなかそうはいきません。

とはいえ、今年が年男、もうひとぶんばり……。こんな言葉もありますので、「人生、思うようにはいかない、しかし、思うようにはかならない」と。

酉年は「トリ」から「取り込む」の意味が転じて「運氣を取り込む」年とも言われています。この由来のように「運氣を取り込み」「実りある」年にしたいものです。

「みんなが主役」そして、「一人ひとりのみんなが健康で幸せな年でありませうように。」

(M・K)

酉年に思う

酉年生まれ、年代も性別も違う二人の方に、どのような思いで酉年を迎えられたのか、お聞きしてみました。



火おこしの儀



玉串を捧げました

今年、待ちにまった酉年です。それは、私が生まれてから十二年がたち、初めて迎える酉年だからです。自分の干支がきたのは、とてもうれしいです。

この間、周陽コミュニティ広場であったどんど焼きに行きました。「酉年の人は来て下さい」と声をかけられ、何があるんだろうと思いつつ行ってみると、どんど焼きの火おこしの儀が始まるようでした。宮司さんの後ろに私以外にも、色々な年代の酉年の人が並び、おはらいをしてもらいました。その後、見たこともない道具で火をおこしているのに驚きました。雪がちらつき寒かったけれど、貴重な体験が出来て、良い年になりそうな気がしました。その後には食べたいものは、おもちがもちもちして、とてもおいしかったです。

私の今年の抱負は挑戦です。私は、四月から中学生になります。中学生になると、勉強が今よりもっと難しくなったり、部活があったりと、小学生の時と環境が変わると思います。新しい環境に慣れることができるか不安もあるけど、一生懸命にやれば、新しい環境にも慣れると思います。今まで小学校で学んだことを生かして、中学生になっても、色々なことに挑戦してがんばりたいです。

後藤 菜々香(周陽小学校六年)